

ユマズ旁ヲ律學ヲ研究シ進テハ所長ヲ補佐シ退テハ後進ヲ鼓舞シ勉メテ我居留地ノ安寧ヲ保護シ務メテ我太政府ノ盛意ニ負カザランヲ圖ル其志誠ニ純ニシテ其功誠ニ大ナリト謂フベシ本年余ノ衛生會議ヲ開ク子亦撰レテ其議員トナリ事ヲ談スル看實敢テ泛論浮議ヲナサズ其才ノ老成亦以テ見ルベシ余深ク望ミ子ニ屬シ他日將ニ大ニ舉用スル所アラントシテ子不幸病ニ罹リ以テ起キザルニ至ル余深ク惜ム子ノ才終ニ世ニ伸ルヲ得ズシテ余ノ望モ亦半途ニシテ空シキヲ然リト雖モ子カ平日ノ志ヲ以テ觀レバ子ハ身ヲ客土ニ埋ムヲ以テ恨トセズ子ハ必ズ未タ其職ヲ盡サズシテ死スルヲ以テ憾ムナルベシ然ラハ則テ余ハ敢テ知ル子ノ神靈ハ永ク此土ニ在テ此居留地ヲ保護スル猶生ル日ノ如クナランヲ是余ノ更ニ望ミ子ノ神靈ニ屬シテ己マザル所ナリ嗚呼哀哉

領事從六位近藤真鋤謹白

○頃日其筋の取調へを聞くに明治十三年五月より同十五年二月まで遺失物の届は九十六件なりしに得遺失物の届は六十五件ありと左れば三分の二以上の物品

在朝鮮國釜山港

四 二商法會議所

は落し主の手に戻りたり

○此程半井氏より東京樓の女學校は追々盛大に趣きしと感心せられ生徒（藝娼妓）十八名へ千金丹一袋づ、恵まれしと生徒達も殊の外喜んで習字讀書に精出すよしなれば必だや千金丹の効も豈復空しからざるべし

○吾等朝鮮人の兒孩を養育する有様を見るに大抵中人以下は小兒より六七歳に至るまでは汚物を犬に嘗めさせるなり又聞く所によれば王宮の官官は皆陰莖なき人を撰ぶといふ夫は小兒の時汚物を犬に嘗めさせる際自然陰莖をくひ切らるゝことありといふ

（以下次號）

○編者曰く朝鮮國烈士林慶業の功績多きは粗ぼ世人の知る所なるが曾て同國の學士金花山人の編次したる傳あり我譯官實迫繁勝君頗る烈士の功績を慕ひ今其傳を譯せしめあり余頃日これを閲するに誠に烈士の艱難辛苦看者として斷腸の思ひあらしめがつや自ら朝鮮内地の事情を知るに於て裨益するもの蓋し鮮少なれば故に余敢て稿を君に請ひ本紙毎號雜報欄内に陸續載せて看官諸彦の高覽に供すと云爾